

掲 示 板

- I. 単位修得試験（2月試験）の実施について
- II. 教育実習講義（事後指導）の実施について
- III. 「教職実践演習（高）」の開講について
- IV. 教職関係証明書の発行時期について
- V. 平成27年度 単位修得試験日程について
- VI. 平成27年度 スクーリング単位修得再試験について
- VII. 平成27年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について
- VIII. 学費の分納（後期生）について
- IX. 担当者の変更について
- X. 事務休日等について
- XI. 卒業生日より
- XII. 行事予定（12月・1月）
- XIII. 各種届出書類等
 - ① 変更届（1枚）
 - ② 証明願（1枚）
 - ③ 証明書発行申込書（1枚）
 - ④ 学校学生生徒旅客運賃割引証申込書・発行控（2枚）
 - ⑤ リポート用紙購入申込書（2枚）
 - ⑥ 質問用紙（1枚）
 - ⑦ 追加履修届（1枚）
 - ⑧ 「履修カルテ」配付申込書（1枚）

注意事項

1. 事務取扱時間
 - 月～土曜日 9：00～17：00
 - 日曜日 休み（ただし、単位修得試験やスクーリング等の行事のある場合は、その行事の開催時間に応じて事務の取扱いを行います。）
2. 電子メールの宛先
 - csoffice@ogu.ac.jp
 - 電子メール（書面も含む）での問い合わせには、必ず学籍番号と氏名を明記してください。
3. ホームページによるシラバスの閲覧について
 - 各授業科目のシラバスはホームページよりご確認ください。
 - なお、ホームページを閲覧できる環境のない方は、通信教育部事務室にお問い合わせください。
 - ホームページアドレス
<http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>

掲 示 板

I. 単位修得試験（2月試験）の実施について

単位修得試験を次の要領で実施します。受験希望者は、所定の手続きを行って受験してください。

1. 試験日時

平成28年2月7日(日)10:00～16:00 (本学・学外試験場)

2. 場 所

- (1) 本 学
- (2) 学外試験場

札幌、福島、東京、富山、浜松、名古屋、和歌山、姫路、鳥取、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、長崎、熊本、鹿児島 以上18試験場
学外の試験場は、「受験票」返送の際に受験者個々に連絡します。

3. 時 間 割

講時	時間	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
1	10:00 ＼ 11:40	0100	哲学概論	1202	経営管理論Ⅱ	1658	民法Ⅱ
		0107	倫理学概論	1437	基本経済学Ⅱ	8002	医療経営情報論
		0126	地域地理学	1013	国際マーケティング論	5029	教育原理Ⅰ
		0203	現代憲法A	1061	国際会計論	5030	教育原理Ⅱ
		0204	現代憲法B	1407	金融経済論	5013	同和教育
		0319	心理学概論	1439	●財政学	5060	教師論
		1056	原価計算論Ⅱ	1625	税 法		
2	12:20 ＼ 14:00	0200	経済学概論	1005	流通政策Ⅱ	1667	商 法 Ⅰ
		0202	法 学 概 論	1058	●会計監査論Ⅱ	8001	医 学 一 般
		0314	地球の科学	1059	税務会計論Ⅱ	5001	教育心理学
		0317	統計学概論	1009	商業数学	5010	特別活動
		0409	生涯スポーツ論	1203	経営統計学	5061	商業科教育法Ⅰ
		1000	商業学Ⅱ	1206	経営財務論	5062	商業科教育法Ⅱ
		1004	国際貿易論Ⅱ	1657	民 法 Ⅰ		
3	14:20 ＼ 16:00	0109	歴 史	1055	財務諸表論Ⅱ	8003	病院経営会計
		0115	文学概論	1060	経営分析Ⅱ	8004	福祉経営情報論
		0215	現代文化論	1200	経営学Ⅱ	8005	医療福祉経営論
		0216	政治学概論	1010	外国為替論	5002	教育方法学
		0304	●生命の科学	1205	生産管理論	5011	生徒指導の研究
		0325	現代物理学	1210	経営組織論	5015	職業指導
		0408	健康と運動	1212	経営学史	5071	進路指導概論
		1003	マーケティング論Ⅱ	1668	商 法 Ⅱ		

(注) 1. 各講時（100分）において2科目まで受験できます。

2. 1科目の試験時間は50分間です。

3. 各講時内で1科目のみ受験する場合も、必ず開始時間までに試験場へ入場してください。

4. ●印の科目は教科書が変更されました。平成26年度以前に登録した者で、旧問題での受験希望者は受験申込時にその旨明記する必要があります。

掲 示 板

4. 試験問題

大阪学院大学通信教育部 HP (<http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>)より、『開講科目一覧』をクリックし、更に『シラバス』をクリックして、受験する科目の「講義要項 (Syllabus)」を選べば、問題が確認できます。

5. 試験範囲

次頁の「単位修得試験問題範囲番号表(2月試験)」を参照してください。

6. 受験資格

次の1～3を満たしていることが条件となります。

- (1) 学費を納付していること。
- (2) 受験する科目を履修登録していること。
- (3) 2単位科目は、レポートが合格していること。また、4単位科目は第1回・第2回のレポートが合格していること。

7. 手続書類

- (1) 単位修得試験受験申込書 (本誌巻末に添付)
- (2) 返信用封筒 (宛名明記・82円切手貼付)

8. レポート提出締切日

平成28年1月6日(水)必着

9. 受験申込受付期間

平成28年1月18日(月)～1月22日(金) [必着]

掲 示 板

単位修得試験問題範囲番号表 (2月試験)

試験日：平成28年2月7日(日)

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
哲学概論	11:13:15	商業学Ⅱ	5:9:15	商業数学	14:18:22:26:30
倫理学概論	11:13:15	マーケティング論Ⅱ	12:13:15	外国為替論	12:13:14:15:16
歴史	7:11:12	国際貿易論Ⅱ	10:11:12	国際マーケティング論	10:11:12:19:20
文学概論	4:8:12	流通政策Ⅱ	8:9:10	国際会計論	8:14:18:22:28
地域地理学	3:11:13	財務諸表論Ⅱ	2:6:10	経営統計学	6:11:17:21:29
経済学概論	1:5:10	原価計算論Ⅱ	12:13:15	生産管理論	7:8:9:14:16
法学概論	12:14:15	会計監査論Ⅱ	2:3:6	経営財務論	17:22:25:27:30
現代憲法A	6:10:15	㊦会計監査論Ⅱ	4:6:10	経営組織論	1:2:4:5:13
現代憲法B	11:12:15	税務会計論Ⅱ	13:14:15	経営学史	26:27:28:29:30
現代文化論	10:11:12	経営分析Ⅱ	7:11:15	金融経済論	22:25:26:27:28
政治学概論	7:14:15	経営学Ⅱ	10:11:12	財政学	25:26:27:28:29
生命の科学	4:9:12	経営管理論Ⅱ	4:7:15	㊦財政学	7:8:9:11:12
㊦生命の科学	2:4:9	基本経済学Ⅱ	10:11:12	税法	23:24:27:28:30
地球の科学	6:9:15	医学一般	10:11:12	民法Ⅰ	13:14:16:25:28
統計学概論	12:14:15	医療経営情報論	7:8:15	民法Ⅱ	5:15:27:29:30
心理学概論	5:10:15	病院経営会計	1:3:7	商法Ⅰ	16:17:18:19:20
現代物理学	4:9:12	福祉経営情報論	4:10:14	商法Ⅱ	16:17:18:19:20
健康と運動	3:5:9			医療福祉経営論	4:6:8:19:25
生涯スポーツ論	11:12:13				

教職課程科目〔新課程〕

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
教師論	1:2:10	特別活動	1:8:10	職業指導	10:17:18:19:20
教育原理Ⅰ	10:11:12	教育方法学	10:11:12		
教育心理学	2:9:14	生徒指導の研究	2:9:14		
教育原理Ⅱ	10:11:12	進路指導概論	1:2:3		
商業科教育法Ⅰ	13:14:15	同和教育	1:9:10		
商業科教育法Ⅱ	12:13:14				

(注) 試験問題は、通信教育部ホームページよりシラバスを参照してください。授業科目の前に「㊦」のある場合は「シラバス2014」で確認してください。

各科目範囲番号より1題が出題されます。

※通信教育部ホームページを閲覧できる環境にない方につきましては、通信教育部事務室までお問い合わせください。

掲 示 板

Ⅱ. 教育実習講義（事後指導）の実施について

教育実習終了後、教育実習の事例発表と反省に関して指導を行うことを目的として実施します。単位修得の要件ですので、本年度、後期に教育実習を行った人は、必ず受講してください。

1. 開 講 日 時

開 講 日	講 時	時 間 帯
2月13日(土)	②	10:40～12:10
	③	12:50～14:20
	④	14:30～16:00
2月14日(日)	①	9:00～10:30
	②	10:40～12:10
	③	12:50～14:20

2. 実 施 場 所

本学（教室については当日、通信教育部事務室前に掲示）

3. 受 講 資 格

「教育実習日誌」の提出が必要です。受講申込までに提出してください。

4. 手 続 書 類

便箋等に「教育実習講義（事後指導）受講希望」の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記、82円切手貼付）を同封して通信教育部事務室まで受講申込書等の関係書類を請求するか、あるいは通信教育部公式ホームページよりダウンロードしてください。

5. 受講申込締切日

平成28年1月29日(金)：「受講申込書」はこれ以前に請求してください。

掲 示 板

Ⅲ. 「教職実践演習（高）」の開講について

「教職実践演習（高）」を次のとおり開講します。受講予定の方は所定の手続を行ってください。

1. 開講期間

平成28年2月17日(水)～平成28年2月22日(月)【最終日2月22日(月)は
予備日】

2. 講義時間と担当者

開講日	曜日	講 時	担当者
平成28年2月17日	水	1 9:00～10:30	井上 専
		2 10:40～12:10	井上 専
		3 12:50～14:20	安田 一之
平成28年2月18日	木	1 9:00～10:30	安田 一之
		2 10:40～12:10	安田 一之
		3 12:50～14:20	安田 一之
平成28年2月19日	金	1 9:00～10:30	谷口 高士
		2 10:40～12:10	谷口 高士
		3 12:50～14:20	三輪 信哉
平成28年2月20日	土	1 9:00～10:30	三輪 信哉
		2 10:40～12:10	根無 喜一
		3 12:50～14:20	根無 喜一
平成28年2月21日	日	1 9:00～10:30	井上 専
		2 10:40～12:10	安田 一之
		3 12:50～14:20	安田 一之

3. 受講申込手続

便箋等に「教職実践演習（高）」の受講希望の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記・82円切手貼付）を同封して通信教育部まで「受講申込書」を請求してください。

掲 示 板

「受講申込書」到着後、必要事項を記入し、「履修カルテ（完成済）」を同封の上、通信教育部まで返送し受講申込手続を完了してください。

なお、「教職実践演習（高）受講申込書」は、ホームページからもダウンロードできます。

また、「履修カルテ（完成済）」が同封されていない受講申込は、受理できませんので注意してください。

4. 受講申込締切日

平成28年1月29日(金) 必着

掲 示 板

Ⅳ. 教職関係証明書の発行時期について

平成27年10月から平成28年3月までに単位修得した授業科目の成績認定は、平成28年3月19日付となります。

よって、平成28年2月7日の本年度最終単位修得試験における合格科目もこの日付で単位認定を行うこととなります。

学力に関する証明書（成績証明書を含む）が必要な方は平成28年2月20日以降に発行申込手続を行ってください。平成28年3月19日前後に申込が集中しますと発行が遅れる可能性がありますので事前にご連絡します。

Ⅴ. 平成27年度 単位修得試験日程について

平成27年度の今後の単位修得試験日程は下表のとおりです。テキスト学習（通信授業）の単位修得試験は年計4回行われます。

試験日	レポート提出締切日	受験申込受付期間
H28.2.7(日)	H28.1.6(水)	H28.1.18(月)～H28.1.22(金)

Ⅵ. 平成27年度 スクーリング単位修得再試験について

平成27年度のスクーリング単位修得再試験の日程は下表のとおりです。

試験日	受験申込期間	備考
H28.1.24(日)	H28.1.6(水)～H28.1.8(金)	秋期・冬期スクーリング対象

(注) 1月24日(日)実施の秋期・冬期スクーリング単位修得試験(再試験)は、平成27年度秋期・冬期スクーリング参加者で授業最終時に行った単位修得試験が不合格の者のみを対象に行う。

※各スクーリング授業最終時の単位修得試験は、各科目6日間、15講時授業の3分の2以上出席した場合に受験できますので、注意してください。

掲 示 板

Ⅶ. 平成27年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について

本学通信教育のリポートは第4種郵便の適用を受けており、通常（第1種）の郵便よりも到着するまでに日数を要します。また、土日祝日等における郵便配達の都合上、リポート到着が遅れる場合も多々あります。

その点を考慮した上でリポートを提出してください。特に、同一科目で第1回目リポートの合格直後に第2回目リポート提出の際、上記のケースにより間に合わない可能性が多分にありますのでご注意ください。

リポート提出締切日〔必着〕 （事務室受付期間）	事務局返送予定日	リポート提出締切日〔必着〕 （事務室受付期間）	事務局返送予定日
H27.12.14(月) (H27.11.25～12.14)	H27.12.21(月)	H28.2.8(月) (H28.1.21～2.8)	H28.2.15(月)
H28.1.6(水) (H27.12.15～H28.1.6)	H28.1.13(水)	H28.3.7(月) (H28.2.9～3.7)	H28.3.14(月)
H28.1.20(水) (H28.1.7～1.20)	H28.1.27(水)	H28.3.28(月) (H28.3.8～3.28)	H28.4.4(月)

※事務局が閉局あるいは職員が不在の時に、リポートをカウンターの上や事務局前などに置いて帰っても当方では受付できません。もしそれに基づくトラブルが生じても、当局では一切責任を負えません。

Ⅷ. 学費の分納（後期生）について

後期生（10月入学）で平成27年度の学費分納者は、2回目の納付期限が平成28年2月1日(月)までとなっていますので、納付期限までに納付してください。

なお、納付金額など不明な点があれば、通信教育部事務室まで問い合わせてください。

掲 示 板

Ⅷ. 担当者の変更について

レポート科目「経営組織論」の担当者を3月31日までの間、水原 潤教授から池田広男准教授に変更します。

Ⅸ. 事務休日等について

年末・年始等の事務休日は次のとおりです。事務取扱いを行いませんので、注意してください。

1. 平成27年12月29日(火)から平成28年1月5日(火)まで
2. 平成28年1月16日(土)は、大学入試センター試験実施のため事務の取扱いを行いません。



キャンパス内全面禁煙

掲 示 板

XI. 卒業生だより

平成27年9月25日に卒業された先輩方から、メッセージが届いております。勉学を続ける上でのご参考にしてください。

「卒業に際しての所感、これから通信教育部で学習される方へ」

野崎 勲

私は高校卒業後に就職し社会人になりました。しかし、30代になり仕事の内容も段々と決定事項等が求められていくなかで、総合的な商学知識の裏付けが無いことによる不安を感じていました。そのような中で通信教育を知り、大阪学院大学に入学しました。入学すると、様々な商学関連の科目があり、営業職に従事する私にとって非常に役に立つ魅力的な科目が多数ありました。しかし、仕事との両立による勉強になるため、4年を越える期間がかかってしまいましたが、この度無事卒業を迎えることが大変嬉しく、また大きな達成感を感じています。

これまでを振り返ると、今となっては良い思い出ですが、仕事と勉強の両立は、当時の私にとって本当につらいものでした。残業から帰宅し、日常的なことを済ませると寝る時間になっていて勉強の時間を取れなかったり、時間があっても仕事で疲れて勉強するモチベーションを保てなかったりと、とにかく勉強が進まず、レポートの提出期日も毎回過ぎていくという状況になり、何回も辞めようかと脳裏をよぎりました。しかし、辞めずに踏みとどまられたのは、学んだ科目が増えていくたびに、実際の仕事に活かすことが増えていく充実感やレポートでの先生方のコメントに勇気づけられたりすることで、一步一步卒業に近づいていると思えたことが理由として大きかったと思います。本当にこの経験は、今後の人生で、何事においてもやり遂げることの自信に繋がると思います。

今後は、大学院への進学など新たな挑戦を考えていますが、このように思えるのも、ご指導頂いた先生方、事務局の皆様方、その他応援して頂いた皆様方のおかげと感謝しています。本当にありがとうございました。

これから学習される皆様方にとってメインとなるのはレポート科目かと思いますが、私が最終的に気にかけてきたことは、隙間時間の活用でした。もちろん長時間の学習枠も大事ですが、それよりも日常生活の中で生まれる何もしない5分や10分という隙間時間にテキストを読んだり、レポートの構想を練ったりすることで飛躍的に学習が進みました。この隙間時間は、想像以上に存在していて自分でも驚きました。あと、独学のためどうしても学習が疎かになりがちでしたので、家で目につく場所にテキストを2～3科目分をあえて積んで学習を忘れないようにしていました。

掲 示 板

最後になりますが、これから学習される皆様方は、最初は学ぶ科目も多く卒業までの先が見えない状況が続くかと思いますが、学習する度に確実に卒業に近づいていますので、諦めずに頑張ってください。同じ経験をした者として応援しています。

三谷 光紹

私は、2011年秋に1年次から入学し、今秋、無事に卒業を迎えることが出来ました。入学当初は、通信教育の仕組みが、よく分からず、戸惑いの連続でした。また、通信教育は、教材による自主学習を主体にしているため、中長期的な学習計画のもと、学習を進め、高いモチベーションを維持することが大変でした。しかしながら、教員の皆様の熱心なご指導や事務局の方々の丁寧なサポートのおかげで、学習を継続することが出来ました。感謝申し上げます。

正直、在学中に入学時よりも多忙な部署に転動となったことは、自分にとって想定外なことでしたが、入学当初の高い志を忘れずに、職場の理解や家族の支援を得ながら乗り越えることができました。この点についても感謝しなくてはなりません。

今後も学ぶ姿勢を忘れずに、本学で学んだ実践的な学問を仕事に生かしながら成長していきたいと思います。

レポートの作成に当たっては、課題をよく確認し、題意を正しく把握することが大切です。シラバスには担当教員の「思い」が記載されているので、それを正しく理解するためにもシラバスを精読されることを、お勧めします。

題意を正しく理解した後は、論述構成を論理的に展開することを心掛けました。また、必要に応じて具体例により実証した上で、自分の見解を述べるように努めました。提出したレポートの評価が「否」であった場合は、それを冷静に受け止めて指摘箇所を理解し、的確に是正することで合格することが出来ました。レポートの作成の仕方は、大学通信を参考にされる他、市販の図書を参考にされるのもいいと思います。

スクーリングは、通信授業の学習成果を補完するものです。教員とのコミュニケーションによる対面授業は、学習内容の理解を深めることが出来ました。

特に、語学等のスクーリングは、まさに対面授業の醍醐味を実感すると共に、海外の情勢を楽しく勉強させて頂き、気分転換にもなりました。

各科目にはオフィスアワーが設定され、科目によっては、E-mailでの問い合わせも可能です。私も利用させて頂きましたが、学習を効率的に進めていく上で、有効な手段であると思います。

最後になりますが、皆様方は、様々な職場・家庭環境のもとで目標を持って学習を進められていると思います。今後、学習が計画的に進まないこと

掲 示 板

も多々あるかと思われませんが、卒業時の自分をイメージされて高いモチベーションで頑張ってください。

私の卒業に際しての所感等が皆様の参考になれば幸いです。

伊山 奈美

2011年4月、大阪学院大学に3年次で編入学しました。それから4年半かけて単位を修得し、今回卒業することができました。今この4年半を振り返えると、決して真面目な学生ではなかったと言えます。

私が通信教育で大学に入ることになった理由は、4年制大学の卒業資格がほしかったためです。日々のレポートも試験も単位さえ取ればいいという気持ちで取り組んでいました。今思えば、もう少し勉強すればよかったと思いますが、途中で勉強が滞ったときに、「必ず卒業するぞ」という強い思いで乗り切りました。

1年目はスクーリングを中心に履修をし、スクーリング科目は順調に単位を修得することができました。しかし、私は何より昔からレポートが苦手で、レポートは一向に進みませんでした。レポートを提出したのは、2年目からです。3年次編入なので、2年間で卒業できるはずが、1年間はレポートを全く出せていない状態でした。そのため、2年分の単位に4年半もかけることになったのです。

レポートが一向に進まないときに、先ほども述べた通りに「必ず卒業するぞ」と自分に言い聞かせました。少しずつですが、レポートを書く速さが上がっていったのは、卒業のために単位を取るんだという割り切りがあったからだと思います。

今、学習中のみなさん、これから学習するみなさんに言いたいのは、とにかくあきらめないで、ということです。1年間レポートを出せなくても私は卒業できました。なぜ大学に入学しようと思ったのか、その気持ちを忘れないで、がんばってください。

山口 朋彦

1. 卒業に際しての所感

通信教育部を卒業するにあたり、ご指導いただきました先生方、事務局のみなさま、そして母校であるAST関西医科専門学校やAST関西経理専門学校の先生方、事務局のみなさまに、深く感謝を申し上げたいと思います。

私は関西医科専門学校を卒業してから3年経過した後に、大学への編入を希望しました。母校の先生や事務局の方に相談した折には、心配していただ

掲 示 板

きながらも、入学を勧めてくださいました。あの時のことを今でも鮮明に覚えています。決して順風満帆ではありませんでしたが、何とか卒業することができたのも、後押してくださったみなさまのおかげだと思っています。本来ならば、昨年度に卒業すべきでしたが、私が未熟なばかりに一年多く在学することとなってしまいました。今となってはこの経験があったことで、学習に対する時間配分や自分自身の能力を見つめ直すきっかけとなりました。

大学に入学したことで、知識を身に付けただけではなく、人としても一回り大きくなれたと思います。この経験を活かし、仕事や勉強に頑張りたいです。これまで、本当にありがとうございました。

2. これから通信教育部で学習される方へ

私は在学した期間が短く、適切なアドバイスができるかわかりませんが、私の経験を織り交ぜながらお話しします。

まず、通信教育で大変なことは、自分で学習を進めていかななくてはならないことです。学校の授業は基本的に受け身であり、先生がポイントを押さえて、わかりやすく説明してくださるので、頭に残りやすいものです。対してレポート作成は、自分一人ですべてをまとめなくてはなりません。これまで私は受け身の授業を多く経験してきたので、慣れるまでには時間がかかりました。まったく知らない分野では、全体の流れを把握するまでに長い時間がかかったことを思い出します。

もしも、みなさんがレポート作成時に行き詰まってしまったら、早めに先生に質問するのが良いと思います。私自身も先生に何度かご指導をいただき、非常に参考になりました。わからないことを考えるよりも、聞く方が早く、理解が深まることもあると思うので、積極的に質問することをおすすめします。また、当然のことですが、勉強への時間配分が重要です。私は朝少し早く起きて、一時間勉強してから職場へ向かうという生活をしていました。仕事の都合上、このような生活をしていましたが、私にとって朝に一時間勉強するという生活は無理をせずにつけられたのです。

人それぞれだと思いますが、途中で止めずに続けることが重要ですので、自分のペースで勉強を進めていただければと思います。

櫻本 恭平

私が通信教育部に入学したのは、平成22年の4月でした。当時、関西医科大学専門学校に入学したところで、本当に勉強についていけるのかと不安なこともありました。

8月のスクーリングやり取りレポート課題においては苦戦するとも多くやめてしまおうと思う時もありました。しかし今となれば、通信教育部で学ぶことができた経済学は現在の職場においても役に立つことがあり、学び続けていて本当によかったと思うことがあります。

掲 示 板

私は現在病院で理学療法士として働いています。初めは大学で学んでいたことは病院という環境ではあまり役に立つことはないと思っており大学卒業という肩書きがあれば良いと思う程度でした。

しかし現場では、上司との会話の中で、簿記で学んだ知識や商法による知識の内容が出てくることがあり、他の同期はわかっていないことを答えることができています。また、訪問リハビリテーションにも関わることとなった際は、お金の流れや、保険による知識を学んでいたことから会話がスムーズにいくことがあり、本当にあきらめず学んでいてよかったと感じました。卒業に際して通信教育部で学べたことを生かし、今後も仕事に役立っていけると感じています。

これから通信教育部で学習される方に、私から言えることは、レポート提出やスクーリングは、正直大変でしたが、あきらめず仕事と共に行うことで知識量が増え、今後役に立つことだと思い課題に取り組んでもらいたいと考えています。

最後までやりとげることで仕事上での会話において理解することができ、通信教育をしていてよかったと思う時があると思います。また、大学卒業という資格を得ることで、次のステップに進むことができると思います。

私であれば、大学院での医療知識の学習や、研究に関わるのが可能となりました。このように自分の将来においての選択肢が増えると考えています。

また、もし理学療法士をやめることとなったとしても、通信教育部で学んだ経済の知識を生かし、他の職業にもつくことができるのではないかと考えています。

現在、学ばれている方や学ぼうとしている方は仕事の間で学習をしないといけないことに苦戦することと思います。しかしそのことで、仕事での知識が増え、役立つと思います。

またスクーリングの際に、先生方の講義では、教科書に書いていることだけでなく、現在の社会情勢や今後の展開などを話していただけるので、そのような話しに耳を傾けていることにより興味が一層深まると思います。一言一言が自分の力になると思い勉学に励んで頂きたいと思っています。

最後となりましたが、私は大阪学院大学の通信教育部で学ぶことができたことを誇りに思い、今後の仕事に役立てていきたいと考えています。

掲 示 板

Ⅺ. 行事予定 (12月)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 冬期スクーリング 開始①
6 冬期スクーリング ②	7	8	9	10	11	12 冬期スクーリング ③
13 冬期スクーリング ④	14	15	16	17	18	19 冬期スクーリング ⑤
20 冬期スクーリング 終了⑥	21	22	23 ^{天皇誕生日} 事務休日	24	25	26 冬期スクーリング 予備日
27 事務休日	28	29 事務休日	30 事務休日	31 事務休日		

 掲 示 板

Ⅺ. 行事予定（1月）

日	月	火	水	木	金	土
					1 元旦	2
					事務休日	事務休日
3	4	5	6	7	8	9
事務休日	事務休日	事務休日	秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 受験申込受付開始 至1月8日 リポート提出締切日 （2月試験対象）	→		
10	11 成人の日	12	13	14	15	16
事務休日	事務休日					事務休日
17	18	19	20	21	22	23
事務休日	受験申込受付開始 （2月試験対象） 至1月22日	→				
24	25	26	27	28	29	30
秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 （本学・学外）		（通学課程 入試のため 事務休日）	（通学課程 入試のため 事務休日）			
31						
事務休日						